


国際ロータリー第 2550 地区
益子ロータリークラブ



益子ロータリー会報

No. 2107 例会 
2024. 1. 31(水) Vol. 28



月間テーマ《職業奉仕月間》
2023～24 年度 広木規男会長テーマ
『温故知新』

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2550 地区ガバナー 三井福次郎

司 会

直井 睦 SAA

ロータリーソング

♪ 四つのテスト ♪

ビジター紹介

広木規男会長

坂入武司様 (益子町副町長)

会長あいさつ

広木規男会長

こんにちは、今日で1月も終わります。

今年の7月、20年ぶりにお金(お札)のデザインが一新され発行されます。1万円が渋沢栄一、5千円が津田梅子、千円が北里柴三郎です。

今日は財布の話をしたと思います。

世界で初めて財布が登場したのはいつかと言いますと、欧米で17世紀には、巾着のような形をした革財布が誕生しています。日本では、江戸中期の1700年頃、着物の余り布を二つに折って、両端を縫い合わせて作った袋状のものに、紐を通して首から下げて銭入れとしていました。

「財布の紐が堅い」という慣用句は、この巾着の紐から来ています。巾着の紐を切って財布を奪うスリのことを「巾着切り」とも呼んでいました。今では、その形や用途からいろいろな財布がありますが、新しい財布に切り替えるなら「春財布」という言葉があるように、春が良いとされています。今年はお札が一新されますので、みなさん、財布も新しくしてみてもは如何でしょうか。

地区委員委嘱状

広木規男会長

2024～2025年度地区委員

柳 廣明 (地区会員組織委員)

関口勝義 (地区職業奉仕委員)

藤原郁三 (財団ポリオプラス小委員会 委員長)

宜しくお願い致します。

幹事報告

猪口又雄幹事

* 2月25日(日)I・Mの役割分担を発表します。

改めて、プリントしたものを配りますので、ご協力お願い致します。

ニコニコBOX

豊田有子委員長

宮下君 花粉ですね

小幡君 いよいよI・Mが開催されます。皆様宜しくご参加ご協力ください。

柳君 28日益子町民会館の娘の公演に、沢山の方ありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。坂入様卓話宜しくお願い致します。

平野君 OSK,空良ちゃん、頑張っていました。

牟田君 坂入副町長様、本日はご多忙のところ例会にご出席頂きありがとうございました。

生憎欠席をいたし、お会いできず残念です。

塚本君 坂入副町長、卓話ありがとうございました。

猪口君 坂入副町長、卓話有難うございました。

関口君 今日も寒いですね。坂入様、卓話有難うございます。

会 長 : 広木 規男
副 会 長 : 佐藤 広志
幹 事 : 猪口 又雄
会報委員長 : 塚本 和也
会 報 委 員 : 柳 廣明
 : 佐藤 浩

事務局 : 栃木県芳賀郡益子町益子 1593
 TEL・FAX 0285-72-7474
 E-mail: masikorc@gaea.ocn.ne.jp
例会場 : 益子町上大羽 2268 益子カントリー倶楽部 2 階
 TEL 0285-72-1234 FAX 0285-72-1231
例会日 : 水曜日 12:30～13:30

佐藤広志君 坂入副町長、卓話有難うございます。
 高根沢君 益子町副町長坂入武司様、大変お忙しいところ、卓話有難うございます。
 直井 睦君 坂入副町長、卓話有難うございました
 直井君 坂入副町長の卓話、楽しみにしています。
 富田君 坂入副町長ようこそ。

<坂入武司様、卓話ありがとうございました>

伊藤君 河原君 佐藤浩君 豊田さん
 萩原君 日下田君 広木君 藤原君

委員会報告

<親睦委員会> 関口勝義委員長

*4月7日～9日の親睦旅行の行程表ができました
 茨城空港を利用しての北海道旅行です。
 ご家族お誘いの上、沢山の参加をお願い致します
 再来週頃までに、出欠の返事をお願い致します。

卓話者紹介 推薦者 佐藤広志会員

*坂入武司益子副町長さんです。昭和36年生まれ、
 真岡市在住です。真岡高校、中央大学工学部卒業
 高校在学中は吹奏楽部でチューバを担当。
 真岡ウインドオーケストラにも所属しています。

卓話 坂入武司様

自己紹介

昨年4月から副町長を務めさせて頂いています。
 日頃より益子 RC の皆様には、日頃より益子の行政推進にあたり一方ならぬご支援、ご協力を頂き
 まして、この場をお借りしてお礼申し上げます。

益子に就く前は、県庁職員として30数年過ごしてきました。その中で8つの部を経験してきました。なかなか経験する人はいないと思いますが、一番長かったのが、平成の初めの頃、丁度バブル時期に予算・財政関係に13年間就いて、19年の時に財政係長になり厳しい時代を経験してきました。

次に経験したのが、教育委員会でした。企画調整担当というところは、教育長直属のチームなので、人事・予算・計画などを担当しました。そのあと、教育課の施設課長として、県立高等学校、特別支援学校など担当しました。

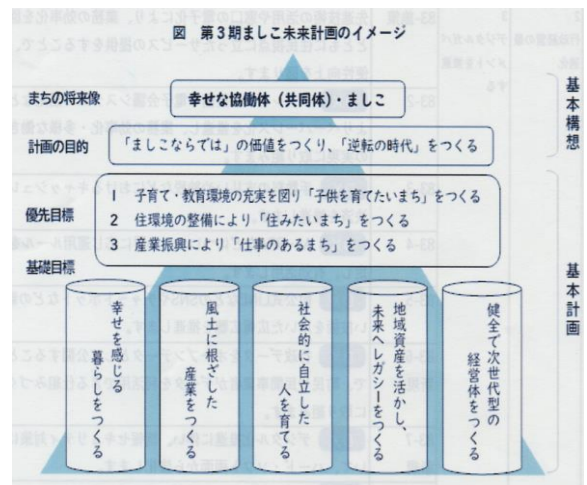
次に産業労働観光関係で6年ほど、工業団地分譲地等で土地を売り企業誘致ということで、東京、大阪の企業を営業訪問しました。

最後は、環境森林部に就いて、林業大学校というものを創る政策にも関わってきました。

これまで40年間仕事を進めてきた上で意識してきたことは、①目標を定め、着地点をイメージしてやる。②リスク管理。災害をはじめ、行政は様々なことに対応しなければなりません。「備えあれば患えなし」です。

③「やってみせ、言って聞かせて させてみて 褒めてやらねば 人は動かじ 話し合い 耳を傾け 承認し 任せてやらねば 人は育たず やっている 姿を感謝で見守って 信頼せねば 人は実らず」
 職員との関わる中で、しかるべき言葉かなと思います。

令和3年3月県庁退職後は、栃木県産業振興センター専務理事に就きました。その中に「よろず支援拠点」というところがあり、中小企業診断士の方を中心に、色んな専門家の方がいますので機会があれば是非利用して頂きたいと思えます。最後に現職場である益子の事も少し。



低音のチューバで「ぞうさん」を吹いてもらいました。有難うございました